

筑豊小児科医会会報

Vol.211 2024.8



Contents

- ◇ 今月のトピックス（総合周産期母子医療センター長 神田 洋）
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ 小児科関連勉強会のご案内
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2024年6月》
- ◇ AI-CAP 通信
- ◇ Pediatrics note（小児科 診療部長 大矢崇志）

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）
（代表）TEL：0948-22-3800

今月のトピックス（総合周産期母子医療センター長 神田 洋）

最近暖かくなったなと思ったら、あっという間に真夏日、猛暑日になってしまいます。日本に春と秋はどこにいったのでしょうか。体が気候に慣れない状態で、医師の働き方改革が始まりました。また、6月からは医療報酬制度も変更され、変化の多い年となっています。

世間では COVID-19 流行が下火になり、普段の生活を取り戻しつつありますが、病院内では変わらず、マスク着用、面会制限など元に戻る気配すらありません。

COVID-19 以降には他の感染症の流行が起こり、入院・外来診療で苦労していると思います。今年も RS ウイルス感染が流行していますが、早産児等に使用する月 1 回筋肉注射が必要な予防薬からシーズン 1 回投与の薬剤の発売、妊婦さんに投与するワクチンなど新たな予防戦略に移行していくようです。

世界各国で COVID-19 流行による？ 生み控えに伴い、日本でも著しい出生数の減少が起こっています。筑豊地区も例外ではなく、当院でも出産数・新生児センター入院数が減少しています。筑豊地区唯一の周産期センターであり、新生児蘇生法講習会や昨年秋に再開した新生児搬送（平日日勤帯のみ）なども含め、少しでも地域貢献ができればと考えています。

研修医のご紹介

● 初期研修医 1 年目 うえすぎゆうか 上杉優佳

7月から約1ヶ月間お世話になります、初期研修医1年目の上杉優佳と申します。学部生の頃から感染症に興味があり、ウイルスから寄生虫まで幅広く診療できる医師になりたいと考えております。小児は成人と異なる性質を考慮した診療を行う場面が多く、貴重な勉強の機会として日々精進して参ります。

大学時代に入院中の小児の家族のための施設でボランティアをしており、慣れない入院生活や兄弟児のケアとの両立の難しさに不安を感じるご家族を近くで見てきました。今度は医師としてその不安に寄り添えるよう、患児の病状や治療経過を丁寧に説明し、家族全員が不安なく退院できるようなコミュニケーションを行いたいと考えています。短い間ではございますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



● 初期研修医 1 年目 ばばれいな 馬場玲奈

初期研修医1年目の馬場玲奈と申します。長崎大学出身で、指導熱心な先生方の元で研修させていただきたいと思い飯塚病院に参りました。

小児科での研修期間は、大人との違いを感じつつ、主治医として責任感を持って日々診療にあたっていきたいです。元気になった子どもたちの笑顔をたくさん見られるように頑張りたいと思いますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。



小児科関連勉強会のご案内

■ 第 358 回 筑豊小児科医会勉強会

●日 時：2024年8月29日（木）19:00～20:10

●形 式：ハイブリッド開催

●会 場：飯塚病院 北棟4階 多目的ホール

特別講演 19:10～20:10

「予防接種制度の動向と予防接種に関する最近の話題

－新たに接種が可能となるワクチンを中心に－

福岡市立こども病院 総合診療科 科長 保科隆之先生

* 詳細につきましては案内状をご確認ください。

■ 第 359 回 筑豊小児科医会勉強会

●日 時：2024年9月12日（木）

●形 式：のがみプレジデントホテル(ハイブリッド開催)

飯塚病院 月間診療のまとめ 《2024年6月》

●入院患者数 127人 ●外来患者数 971人 ●救命救急センター受診者数 71人

●新生児センター入院患者数 8人 ●分娩件数 24件 ●手術件数 8件

●主要疾患数（退院患者数：107人）

肺炎・気管支炎	19	急性胃腸炎	14	痙攣及びてんかん	11
急性上気道感染症	6	低出生体重児	5	喘息	4
新生児呼吸障害・心血管障害	3	髄膜炎	1	腸重積・腸閉塞	1
高ビリルビン血症及び黄疸	1	その他	42		

●6月紹介件数（五十音順）

小児科：195件	
飯塚市立病院	28
弥永内科小児科医院	11
栗原小児科内科クリニック	8
ささきこどもクリニック	
まつなり医院	
飯塚医師会検診検査センター	7
こどもクリニックもりた	
宮嶋医院	
穎田病院	6
嘉麻赤十字病院	

小児外科：16件	
栗原小児科内科クリニック	3
有松病院	2
ひじい小児科クリニック	
荒木小児科医院（田川）	1
飯塚市立病院	
嘉麻赤十字病院	
ささきこどもクリニック	
すどうクリニック	
田川市立病院	
田中クリニック	
他2件	

AI-CAPの委員として活動させていただき、3ヶ月が経過しました。

各市町村の要対策児童協議会に参加させていただき、乳児・児童の状況を見聞きして感じますのは、養育環境すらも整わないケースが非常に多いことでした。いわゆるゴミ屋敷やペットの多頭飼い、冷暖房の未整備などです。この整わない養育環境に対し使用できる制度は現行ほぼなく、各市町村の予算の範囲でヘルパーを置いたり、汚い宅内環境などを委託業者に委託して清掃する対応を見聞きさせていただきましたが、継続的な対応が可能ではありません。一転して、児童が保護されれば乳児院・児童養護施設での安定的な環境、病気になった場合の一部負担金の公費化と環境面のサポートが得られる状況があります。(鈴木彩:生活保護法・児童福祉法(措置医療):小児科診療 2024 8月号:p893-897)

現行制度では、自宅環境の改善を支援することが困難であることを認識しました。酷暑のなか冷房もなく過ごしているケースもあり、非常に難しさを感じました。

小児虐待防止委員会 委員長 齊木 玲央

<AI-CAP 事務局へのお問い合わせ> TEL : 0948-88-8220 (直通) FAX : 0948-88-2806

Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

一番好きな映画は何ですか？ 映画好きな人にとってこれほど難しくて答えづらい質問はないでしょう。気分が変わりますし、天気や季節によっても違うでしょう。憧れのあの子の質問だったら、格好つけて答えちゃうかもしれません。今回、僕はそんな火中の栗をあえて一つ拾いたいと思います。それは2月に公開された「夜明けのすべて」です。観ているだけで胸の辺りにじんわりとした温かさを感じる不思議な作品です。

～～～

月に一度、月経前症候群でイライラが抑えられなくなる藤沢さんはある日、転職してきたばかりなのにやる気の見えない山添くんとある行動がきっかけで怒りを爆発させる。しかし、山添くんもまたパニック障害を抱え、様々なことをあきらめ、生きがいも気力も失っていたのだった。職場の人たちに支えられながら、友達でも恋人でもないけれど、どこか同志のような特別な気持ちが芽生える二人。いつしか、自分の症状は改善されなくても、相手を助けることはできるのではないかと思うようになる。

～～～

小さな町工場の話で、サメも宇宙人も出ませんし、銃撃戦也没有せん。日々の生活が淡々と描かれるだけです。でもいい。僕が推したいのは登場人物たちがお互いを知ってか知らずかに関わらず適度な距離感で関わる、その様です。町工場の人たちが課題を抱えた二人の主人公に気を遣わせることなく、ごく自然に彼らを包み込み、受け入れていく様子や、互いの病気を知った二人が“助け合う”とも、“支え合う”とも、“寄り添い合う”とも違う、お互いにとっての必要を満たした、でも過剰ではないクールな関係性を保ちながら、それぞれが自分の足で歩く術を探す姿を観て、気付かぬうちに温かい涙が頬をつたうのです。

二人の主人公は病気によって不可解な行動をしてしまいます。それは病気の症状のこともあれば、病気によるトラウマが引き起こす行動のこともあります。しかし、周りの人々はその背景を知らずとも彼らを受け入れ適切な環境を提供し、やがて二人も同じように行動するようになる・・・。トラウマは人の行動を変化させ、その人に関わる相手にもトラウマ体験を引き起こし、そうして人から人へ伝播していきますが、この作品には関わり方次第でトラウマが癒され、その癒しが人を通して伝播しうる可能性が示されており、僕はとても救われました。心身に疲れが溜まっている方、ぜひご覧ください。よく眠れますよ。

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介



外来診療担当表

2024年8月1日現在

※診療科部長

一般外来： 予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	初診	神田 洋 荒木潤一郎 嘉村拓朗	大矢崇志 坂口万里江 廣瀬彰子	坂口万里江 廣瀬彰子	坂口万里江 田中祥一朗 吉田浩一	坂口万里江 田中ゆかり 本間一樹 笹栗 誠 園田知子
	再診	岡松由記※ 神田 洋 荒木潤一郎 嘉村拓朗	大矢崇志 坂口万里江 廣瀬彰子	岡松由記※ 坂口万里江 廣瀬彰子 田中ゆかり	岡松由記※ 坂口万里江 田中祥一朗 吉田浩一	坂口万里江 田中ゆかり 本間一樹 笹栗 誠 園田知子
小児外科	初診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
	再診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
専門外来：予約・紹介状必要						
新生児外来	-	神田 洋	-	-	-	-
神経発達外来	近藤里香子 大矢崇志	-	-	-	近藤里香子 大矢崇志	-
循環器外来	-	寺町陽三	平田悠一郎 (第2,4)	-	-	-
内分泌外来	-	-	西岡淳子 (第2)	-	-	八ツ賀秀一 (第1または第2) 西岡淳子 (第4)
腎臓外来	-	荒木潤一郎	-	-	-	荒木潤一郎 (第3)
血液内科外来	-	-	-	-	-	安藤昭和 (不定期：第4)
アレルギー外来	-	-	-	田中 祥一朗	-	-
1ヶ月健診(金曜午後)	-	-	-	-	-	担当医
福岡県予防接種 センター事業	-	-	-	-	担当医	-